

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名 又は間接交付金事業者名	交付金事業 に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	玖珂グラウンド整備改修事業	岩国市	6,336,634	5,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	玖珂グラウンド整備改修事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岩国市					
交付金事業実施場所		岩国市玖珂町					
交付金事業の概要	<p>玖珂グラウンド東側に防球ネットを設置</p> <p>玖珂グラウンドは年間15,000人以上の市民が利用しており、岩国市のスポーツ振興、健康増進に大きく寄与している施設である。当該グラウンドの東側は岩国市消防組合西分署及び山口県岩国土木建築事務所の出入口、駐車場や市道鞍掛2号線に面しているが、特に野球等の球技の利用の際、低いフェンス（3m）しか設置されていないため、ファールボールなどがフェンスを越え、歩行者等に接触するといった事故が想定される。実際に平成30年には、少年野球の練習中に打球がフェンスを越え、駐車車両に当たった事例があること、また、複数の団体から防球ネットの設置要望が提出されていることから、ネットを設置することにより、市民（利用者）の安心・快適にスポーツに親しむ環境整備、近隣住民の安全の確保につながるもの。</p>						
交付金事業に係る市町の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：岩国市総合計画（平成27年度～34年度）</p> <p>基本目標5 心の豊かさと生き抜く力を育む教育文化のまち</p> <p>施策目標5-3 生涯学習やスポーツ活動等が盛んに行われている</p> <p>施策 5-3-2 スポーツ活動の推進</p> <p>目標：玖珂グラウンドの防球ネットを設置することにより、利用者が安心してスポーツ活動ができるよう、また、地域住民の方及び施設の安全確保のために環境を整備する。</p>						
事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度				
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度			
	■施設利用者満足度80% 施設球技利用者を対象にアンケートを実施し、安心してスポーツ活動ができる、地域住民及び施設の安全のための環境が整備されたことを評価する	（事業効果があったと評価した人数（団体数）/アンケート回答者数（団体数））×100	成果実績	%	99		
			目標値	%	80		
			達成度	%	124		
	評価年度の設定理由						
	事業目標である「安心してスポーツ活動ができる、地域住民及び施設の安全のための環境の整備」の確認のために防球ネット設置後に利用者アンケートを実施するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和3年度	年度	年度	
	玖珂グラウンド東側に防球ネット設置		活動実績	m	39		
			活動見込	m	39		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費		6,336,634					
交付金充当額		5,000,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		5,000,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
玖珂グラウンド東側に防球ネットを設置	指名競争入札	渡邊工業(有)	6,336,634
	計		6,336,634
交付金事業の担当課室	岩国市文化スポーツ課周東分室		
交付金事業の評価課室	岩国市文化スポーツ課周東分室		

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
- (4) 交付金事業に関する市町の主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている市町の上位政策・施策とその目標を記載すること。
- (5) 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
- (6) 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関する市町の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
- (7) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。  
なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
- (8) 成果実績の欄は、評価年度に成果目標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途、報告を行うこと。  
なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて記載すること。
- (9) 交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記(6)の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
- (10) 評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄は、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
- (11) 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
- (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (13) 交付金事業の担当課室の欄は事業を実施した課室を、交付金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名 又は間接交付金事業者名	交付金事業 に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごみ収集車整備棟シャッター改修工事	岩国市	2,592,260	2,592,260	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごみ収集車整備棟シャッター改修工事					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		岩国市					
交付金事業実施場所		岩国市南岩国町					
交付金事業の概要		<p>ごみ収集車整備棟のシャッター改修工事</p> <p>環境事業所は、本市の清掃事業の中核施設として昭和51年に開場し、平成8年11月、ごみ収集車両の整備・保管等のため整備棟を増築してモーター稼働式の電動重量シャッター（重さ：約1トン）を設置した。このシャッターが、経年劣化のため令和3年9月に故障し、使用できない状況となり、整備用地下ピットの風雨の吹込防止や高額な整備工具の盗難防止の対応が必要となったため、準備と片付けに時間を要している。修繕にはシャッター一式を取り換える改修工事が必要であり、それにより整備時間が短縮される。</p> <p>本事業は、本市の清掃事業の中核である環境事業所において不可欠な施設である、ごみ収集車整備棟の電動重量シャッターを改修することにより、円滑な収集・運搬業務が実施できるようにするものである。</p>					
交付金事業に関する市町の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策：岩国市総合計画（平成27年度～令和4年度）</p> <p>基本目標3 豊かな自然と充実した社会基盤により快適に暮らせるまち</p> <p>施策目標3-3 循環型社会・低炭素社会が構築されている</p> <p>施策 3-3-1 循環型社会の形成 (2) ごみの適正処理の推進</p> <p>目標：安定したごみ処理及びごみの有効利用を促進し、環境保全と経済性を両立した取組を進めます。</p>					
事業開始年度		令和3年度	事業終了（予定）年度	令和3年度			
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度	
		整備時間の短縮率25% 市の清掃事業の中核である環境事業所における円滑な収集・運搬業務の実施を可能とすることで、安定したごみ処理体制を維持する。	(1-修繕後の整備時間/修繕前の整備時間) × 100	成果実績	%	28	
				目標値	%	25	
				達成度	%	112	
		評価年度の設定理由					
		シャッター修繕による効果を把握するため、令和4年度（第1四半期）の使用状況をもとに評価を行う。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
—							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績		活動指標		単位	令和3年度	年度	
		環境事業所内のごみ収集車整備棟シャッターの改修工事 W=6400mm、H=4250mm	活動実績	式	1		
			活動見込	式	1		
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和3年度	年度	年度	備考		
総事業費		2,592,260					
交付金充当額		2,592,260					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		2,592,260					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
ごみ収集車整備棟シャッター改修工事	指名競争入札	ラシエル(株)	2,592,260
計			2,592,260
交付金事業の担当課室	岩国市環境部環境事業課		
交付金事業の評価課室	岩国市環境部環境事業課		

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の概要の欄は、事業内容、必要性、期待される効果等を記載すること。
- (4) 交付金事業に関係する市町の主要政策・施策とその目標の欄は、当該事業が関連づけられている市町の上位政策・施策とその目標を記載すること。
- (5) 事業期間が複数年度にわたる事業については事業期間の設定理由を記載すること。
- (6) 成果目標及び成果指標の欄は、交付金事業に関係する市町の主要政策・施策とその目標を踏まえて定量的に記載すること。当該事業の定量的評価が困難な場合には、成果目標の欄に、定性的な目標を、交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄に、定性的な成果及び評価を記載すること。
- (7) 評価年度及び評価年度の設定理由の欄は、交付金事業の内容、成果目標及び成果指標を踏まえ記載すること。  
なお、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合、評価年度の設定には当該機関等による評価実施時期も考慮すること。
- (8) 成果実績の欄は、評価年度に成果目標に基づき測定した数値を記載すること。ただし、評価年度が到来していない場合は、成果実績の欄は空欄とし、評価年度に別途、報告を行うこと。  
なお、成果実績を別途報告する際に、交付金事業の評価に第三者機関等を活用する場合には、当該機関等による評価についても、併せて記載すること。
- (9) 交付金事業の定性的な成果及び評価等の欄は、上記(6)の定量的評価が困難な場合における定性的な成果及び評価の記載のほか、成果実績が目標値に達しない場合の要因分析及び次年度に向けた改善点並びに評価に第三者機関等を活用した場合には当該機関等の評価を記載すること。
- (10) 評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄は、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。
- (11) 交付金事業の活動指標及び活動実績の欄は、当該事業の進捗度、利用量等の活動量を記載すること。
- (12) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (13) 交付金事業の担当課室の欄は事業を実施した課室を、交付金事業の評価課室の欄は事業評価を実施した課室の名称を記載すること。事業実施課室と評価実施課室が同一でも差支えない。